１３　空港沿線や駅周辺の景観向上を図る清掃活動、花の景観づくりの実施

本市の玄関口である空港の沿線や駅周辺における美化・景観の向上を図るため、市民・企業・行政が一体となった「北九州の玄関クリーンアップ協議会」が中心となり、一斉清掃活動を年３回（８月、１２月、３月）行っています。

また、花の景観で「おもてなし」をするため、ＪＲ下曽根・朽網駅及び空港に繋がる道路等に、区内市民センター及び臨空産業団地企業が中心となって生育した花のプランターを夏・冬の年２回設置します。

臨空産業団地に置かれた
プランター

問い合わせ：小倉南区役所コミュニティ支援課
イベント係
ＴＥＬ:９５１－１０３７

１４　長野緑地における「市民参加による農業体験教室」の開催

長野緑地では、「自然と人を育む、体験交流教室」を目指し、市民が農作業を通じて自然環境について学習する「農業体験教室」を行っています。

それにより公園計画地を有効活用するとともに、里山・里地としての農村景観の維持を図ります。

問い合わせ：都市整備局公園管理課　TEL:582－2464

１５　ガシャモク保存活動の支援

ガシャモクは、小倉南区呼野にあるお糸池に自生している水草です。環境省レッドリストに絶滅危惧種として指定されており、自生しているのは、全国で青森県つがる市と小倉南区の２か所のみです。

ガシャモク

≪ガシャモク保全活動状況≫

〇平成１２年を境に生育状況が悪化し、保全を目的とした活動を始める。

〇ガシャモクの保全活動

①ため池の水落とし・周辺樹木の伐採などの「伝統的な営み」の復活

②生育地点の分布調査

③団体間の協力・協働体制の確立　など

〇平成２３年にガシャモク再生の会や区役所など５団体で協議会設立

〇以後、定例調査の実施、小学校の総合的な学習と関連して生育特性の解明を行っている。

自生地（お糸池）

問い合わせ：小倉南区役所コミュニティ支援課イベント係
ＴＥＬ:９５１－１０３７

１６　小倉南区における二地域居住等推進事業

「二地域居住」は都市と地方に２つ（又はそれ以上）の生活拠点を持つ新しい生活様式である。

平尾台、曽根干潟を始めとする小倉南区の豊かな自然環境と人々と暮らしの魅力を貴重な資源と位置づけ、将来的な交流・関係人口の増加を目指します。

令和５年度は、東谷及び両谷地区においてモニターツアーを実施。空き家を活用した古民家 DIY 体験や地元住民の手料理を囲んでの交流会を実施しました。

令和６年度は地元住民と共に、空き家等の地域資源の発掘と魅力の再評価等を通して学びの機会を作りながら、モニターツアー等を実施します。

問い合わせ：小倉南区役所コミュニティ支援課コミュニティ担当係
ＴＥＬ:９５１－０２０１